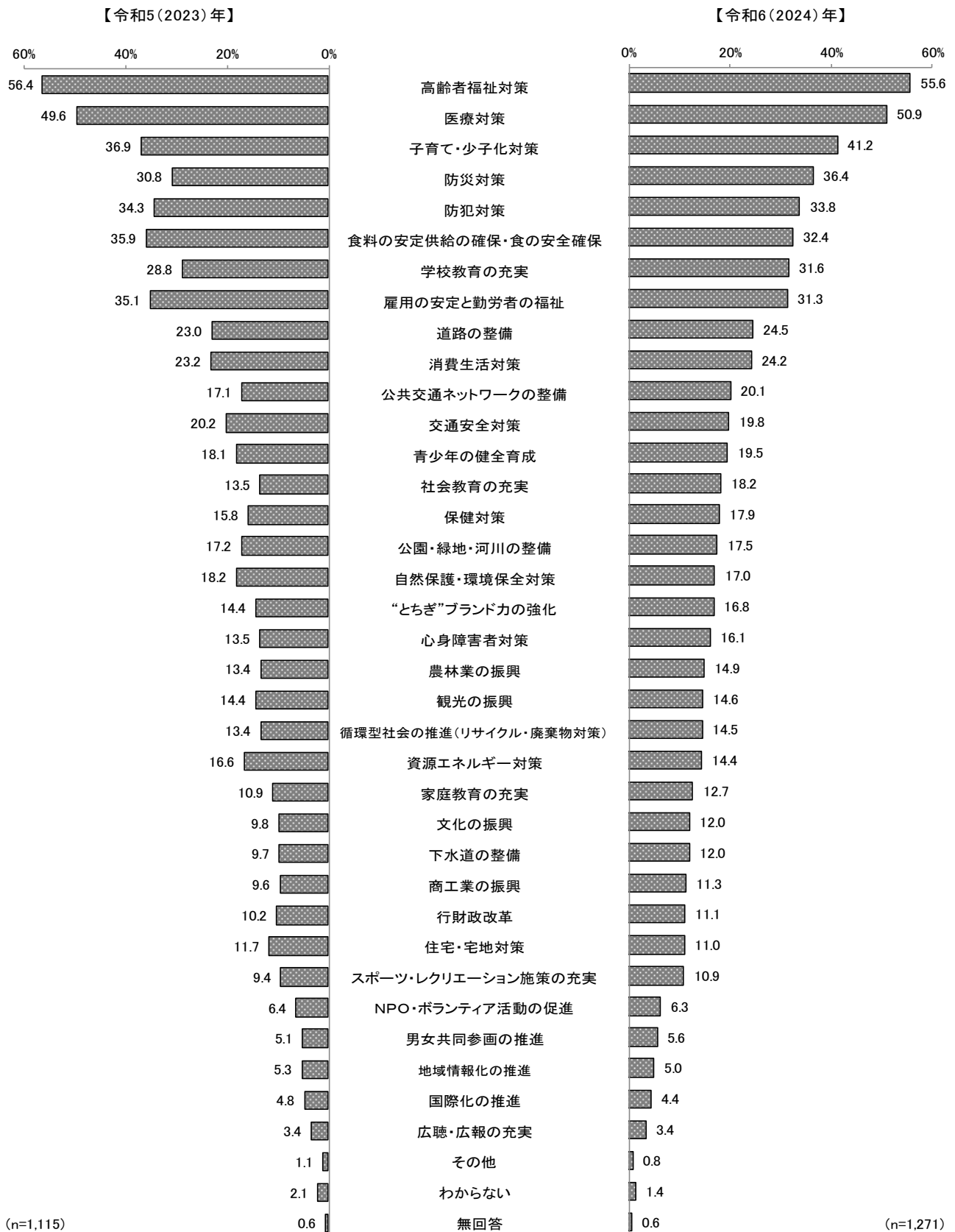


2 県政への要望について

(1) 県政への要望

問6 県では、皆様のご理解とご協力を得ながら、「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」をめざして様々な仕事をしています。あなたが、県政に対して、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。 [n=1,271]

1	学校教育の充実	31.6%
2	青少年の健全育成	19.5
3	家庭教育の充実	12.7
4	社会教育の充実	18.2
5	文化の振興	12.0
6	スポーツ・レクリエーション施策の充実	10.9
7	NPO・ボランティア活動の促進	6.3
8	広聴・広報の充実	3.4
9	国際化の推進	4.4
10	子育て・少子化対策	41.2
11	高齢者福祉対策	55.6
12	心身障害者対策	16.1
13	医療対策	50.9
14	保健対策	17.9
15	男女共同参画の推進	5.6
16	農林業の振興	14.9
17	食料の安定供給の確保・食の安全確保	32.4
18	商工業の振興	11.3
19	観光の振興	14.6
20	雇用の安定と勤労者の福祉	31.3
21	住宅・宅地対策	11.0
22	資源エネルギー対策	14.4
23	下水道の整備	12.0
24	公園・緑地・河川の整備	17.5
25	公共交通ネットワークの整備	20.1
26	道路の整備	24.5
27	地域情報化の推進	5.0
28	防災対策	36.4
29	防犯対策	33.8
30	交通安全対策	19.8
31	消費生活対策	24.2
32	自然保護・環境保全対策	17.0
33	循環型社会の推進（リサイクル・廃棄物対策）	14.5
34	行財政改革	11.1
35	“とちぎ”ブランド力の強化	16.8
36	その他	0.8
37	わからない	1.4
	(無回答)	0.6

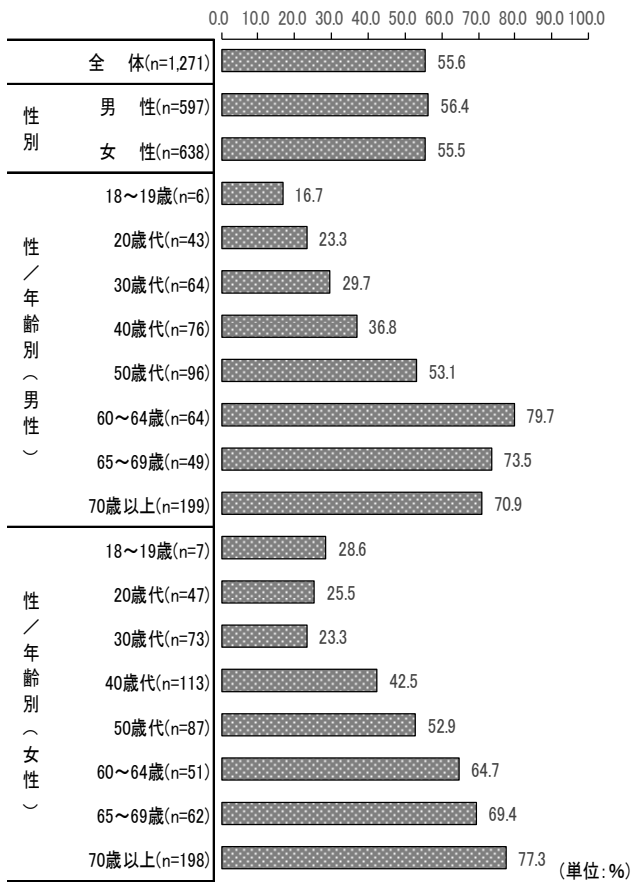


全体でみると、「高齢者福祉対策」(55.6%)が5割半ばと最も高く、次いで「医療対策」(50.9%)、「子育て・少子化対策」(41.2%)、「防災対策」(36.4%)、「防犯対策」(33.8%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(32.4%)の順となっている。

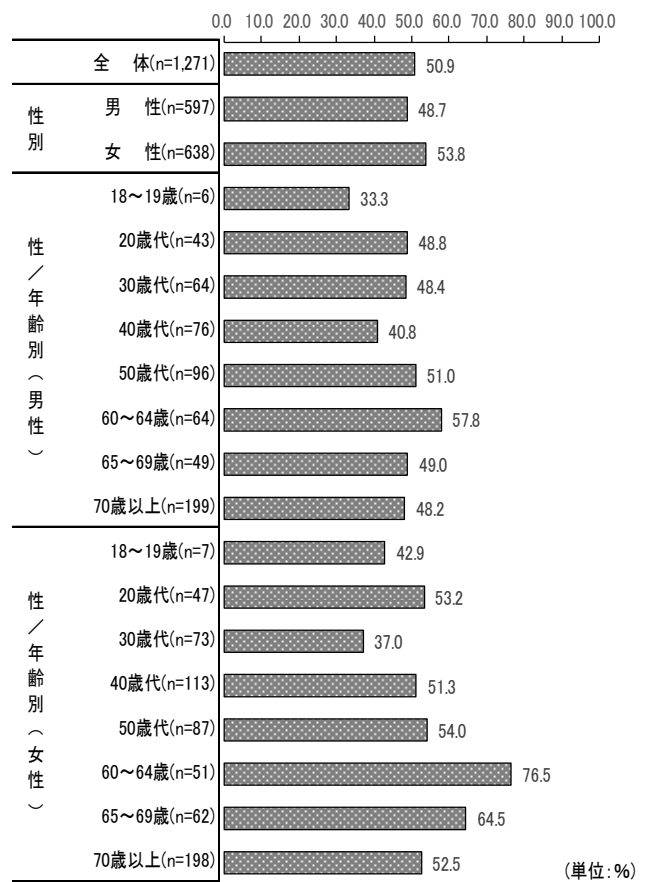
前回(令和5(2023)年)の調査結果と比較すると、「防災対策」では5.6ポイント、「子育て・少子化対策」では4.3ポイントそれぞれ増加している。

[性別・性／年齢別] (上位10項目)

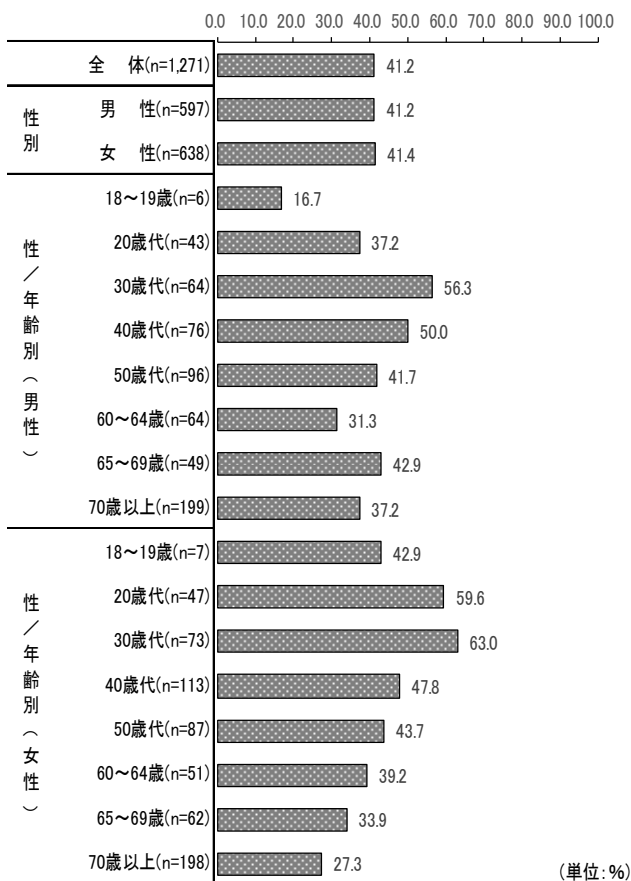
高齢者福祉対策



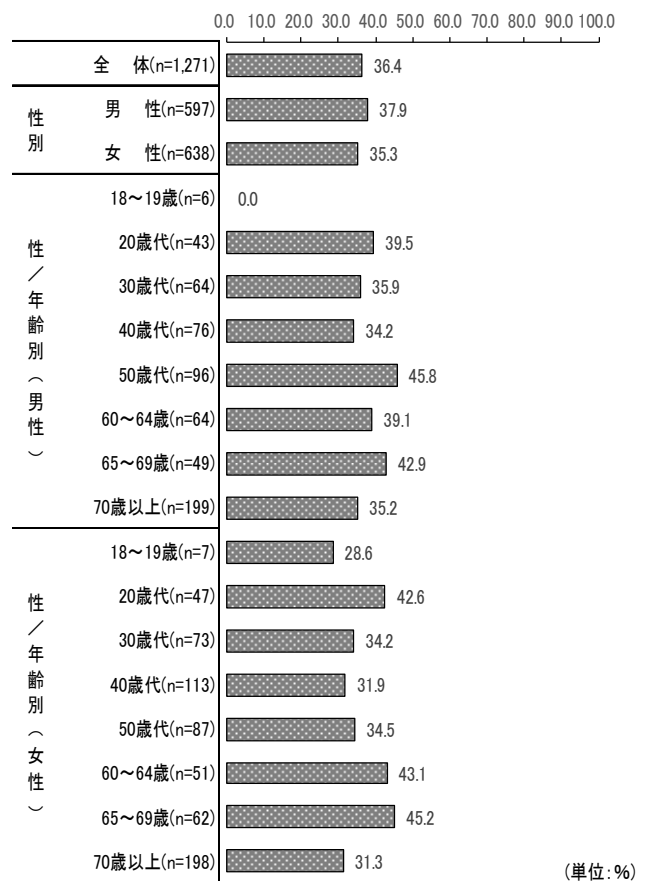
医療対策



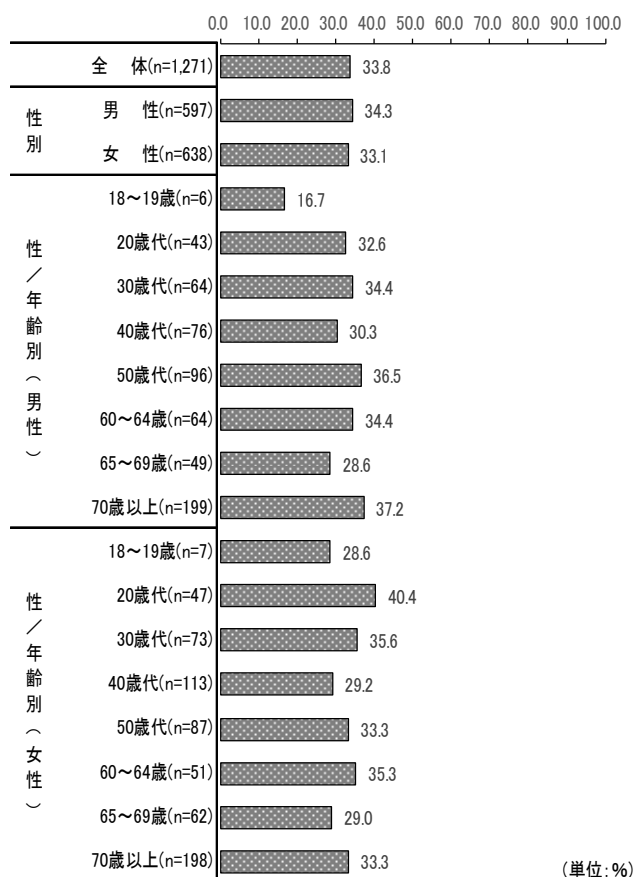
子育て・少子化対策



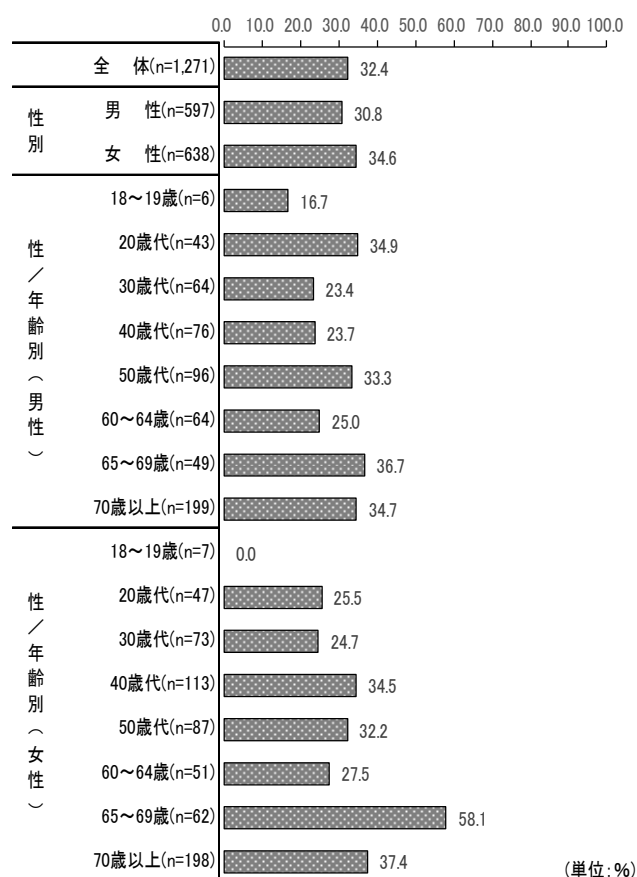
防災対策



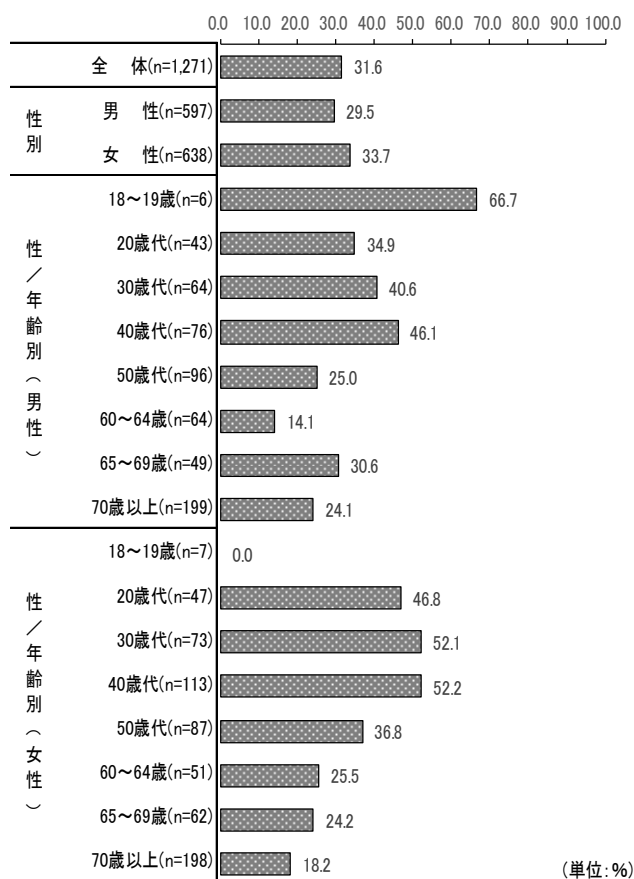
防犯対策



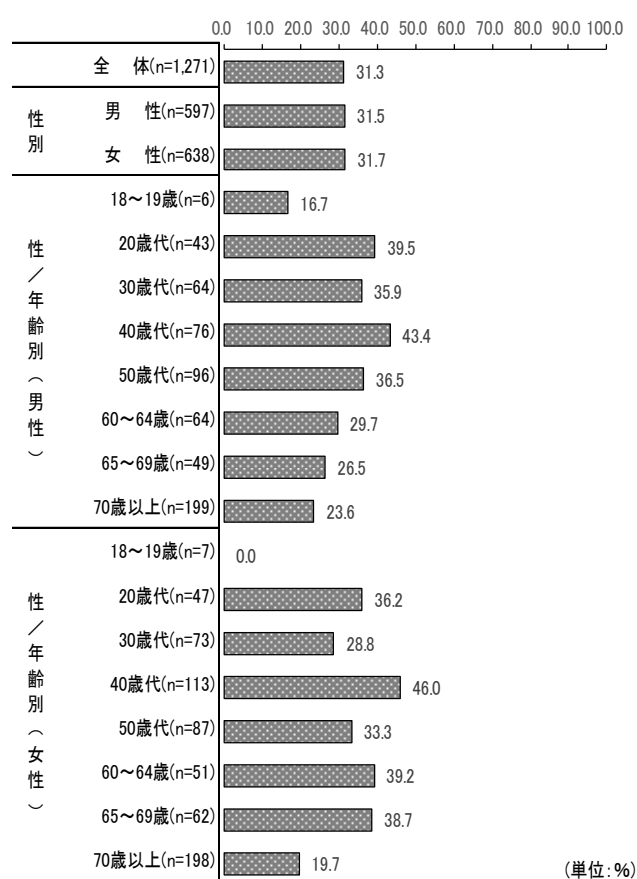
食料の安定供給の確保・食の安全確保

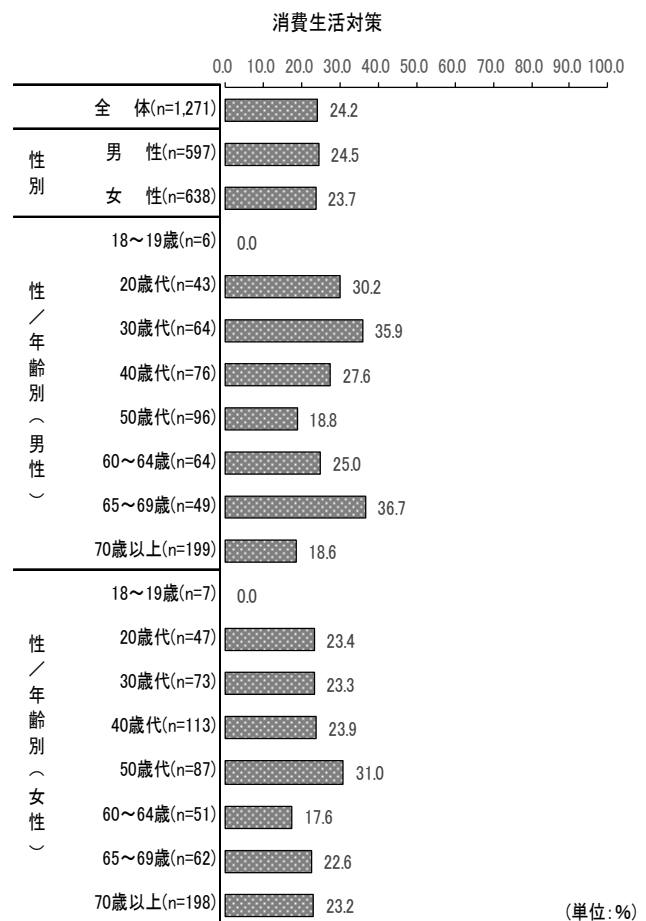
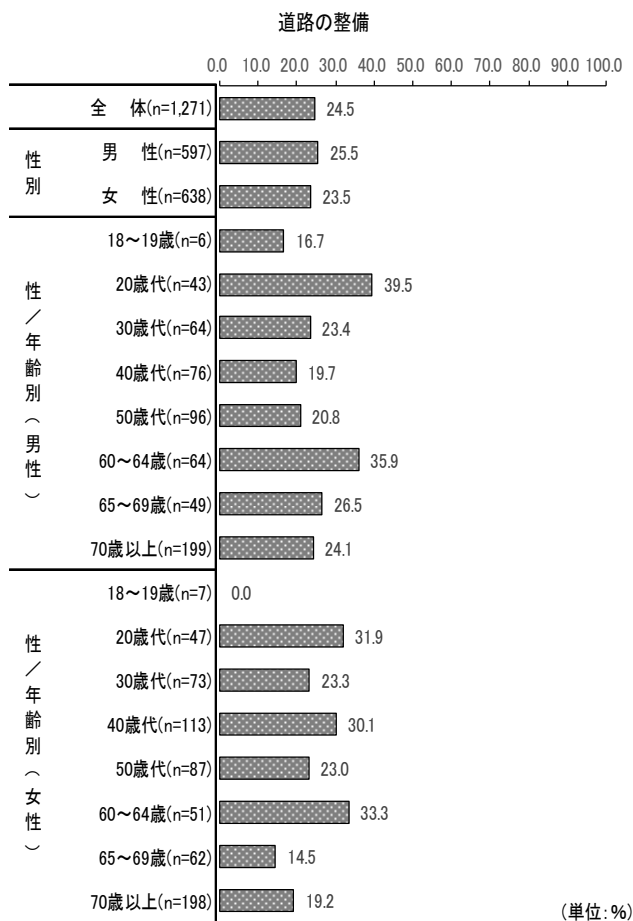


学校教育の充実



雇用の安定と勤労者の福祉

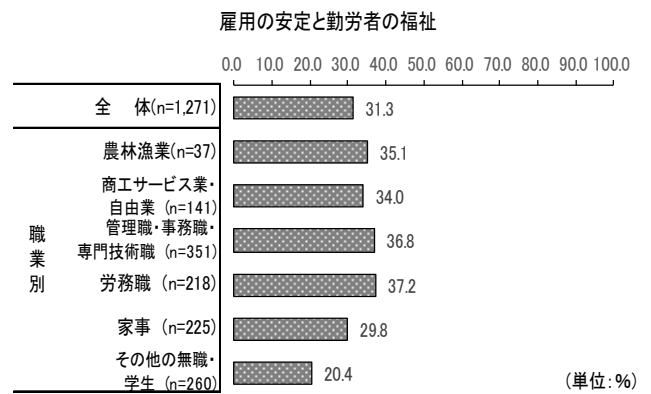
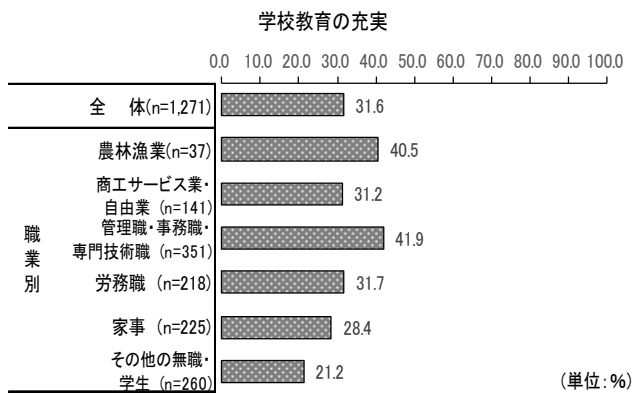
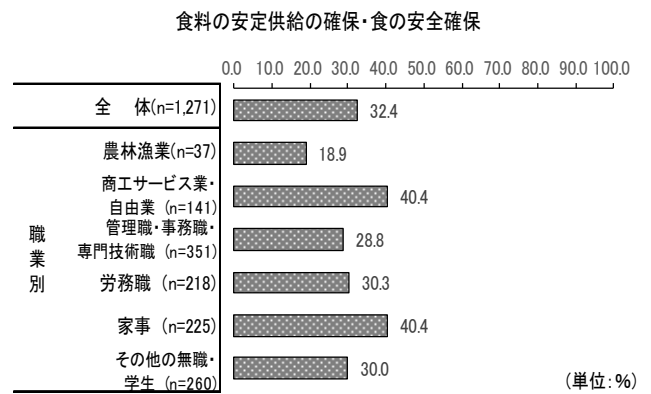
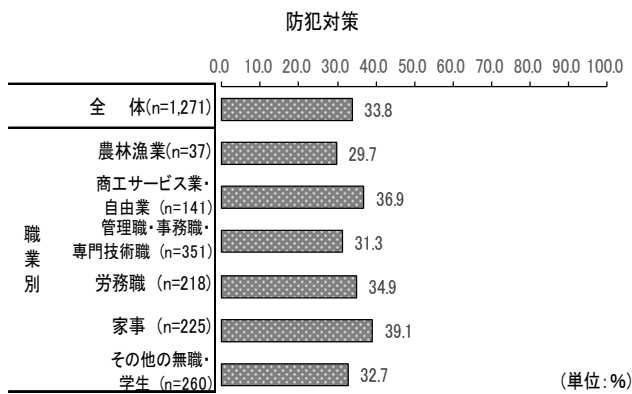
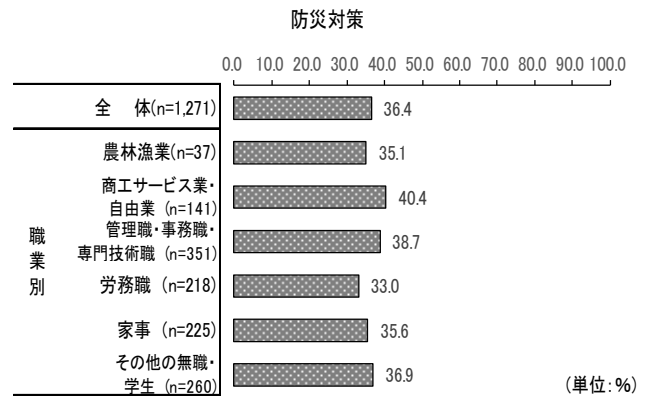
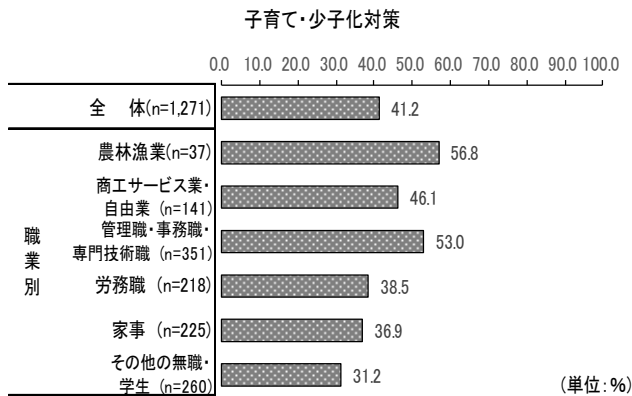
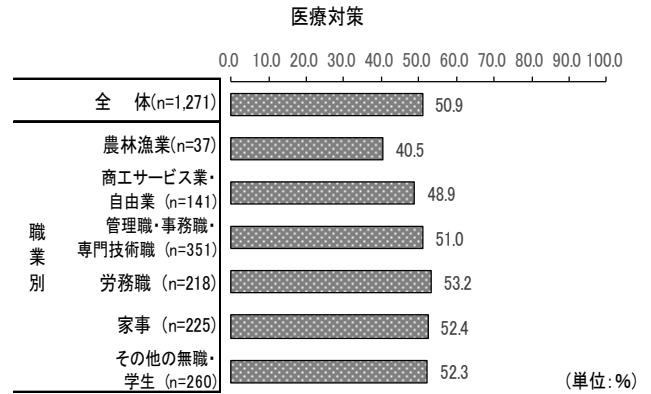
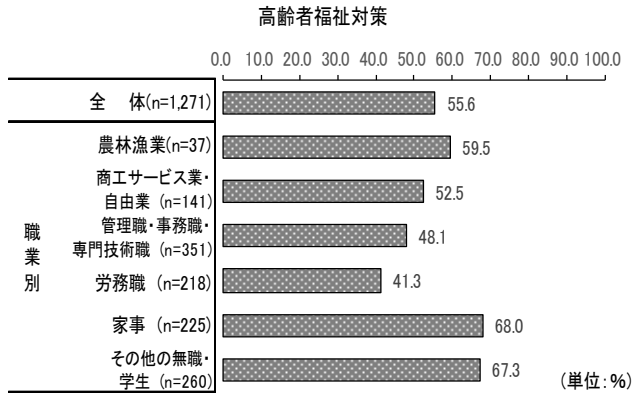


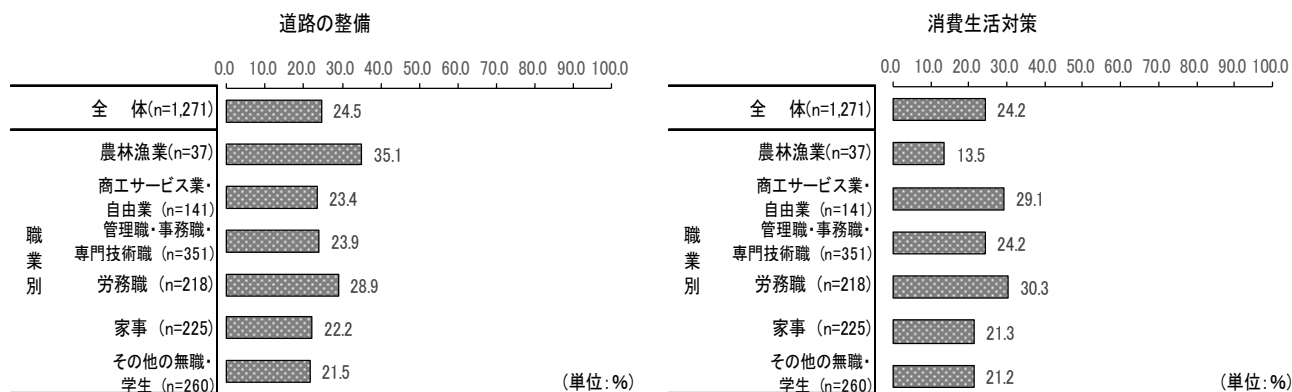


性別で見ると、「医療対策」では〈女性〉53.8%が、〈男性〉48.7%より5.1ポイント高く、最も差が大きい項目となっている。「学校教育の充実」では〈女性〉33.7%が、〈男性〉29.5%より4.2ポイント高くなっている。

性別／年齢別で見ると、「高齢者福祉対策」では〈男性60～64歳〉79.7%が最も高く、〈男性20歳代〉と〈女性30歳代〉がともに23.3%で低くなっている。「医療対策」では〈女性60～64歳〉76.5%が最も高く、〈女性30歳代〉37.0%が最も低くなっている。「子育て・少子化対策」では〈女性30歳代〉63.0%が最も高く、〈女性70歳以上〉27.3%が低くなっている。

[職業別] (上位10項目)





職業別でみると、「高齢者福祉対策」では〈家事〉68.0%が最も高く、〈労務職〉41.3%が最も低くなっている。「医療対策」では〈労務職〉53.2%が最も高く、〈農林漁業〉40.5%が最も低くなっている。「子育て・少子化対策」では〈農林漁業〉56.8%が最も高く、〈その他の無職・学生〉31.2%が最も低くなっている。

[過去の調査結果一年齢別]

(上位5項目)

年齢	年	順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体	令和6(2024)年 (n=1,271)	高齢者福祉対策 55.6%	医療対策 50.9%	子育て・少子化対策 41.2%	防災対策 36.4%	防犯対策 33.8%
	令和5(2023)年 (n=1,115)	高齢者福祉対策 56.4%	医療対策 49.6%	子育て・少子化対策 36.9%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 35.9%	雇用の安定と勤労者 の福祉 35.1%
	令和4(2022)年 (n=1,236)	高齢者福祉対策 52.7%	医療対策 47.2%	雇用の安定と勤労者 の福祉 35.6%	子育て・少子化対策 35.4%	防災対策 33.7%
	令和3(2021)年 (n=1,288)	高齢者福祉対策 52.7%	医療対策 51.9%	防災対策 38.5%	雇用の安定と勤労者 の福祉 36.3%	子育て・少子化対策 35.2%
	令和2(2020)年 (n=1,307)	高齢者福祉対策/医療対策 53.3%		防災対策 40.1%	雇用の安定と勤労者 の福祉 36.3%	子育て・少子化対策 31.9%
20 〜 39 歳	令和6(2024)年 (n=236)	子育て・少子化対策 55.5%	医療対策 46.6%	学校教育の充実 44.9%	防災対策 37.7%	防犯対策 36.0%
	令和5(2023)年 (n=188)	子育て・少子化対策 59.0%	雇用の安定と勤労者 の福祉 46.3%	学校教育の充実 44.1%	医療対策 43.1%	防犯対策 33.5%
	令和4(2022)年 (n=213)	子育て・少子化対策 52.1%	雇用の安定と勤労者 の福祉 43.7%	医療対策 41.8%	学校教育の充実 40.4%	防災対策 37.6%
	令和3(2021)年 (n=288)	子育て・少子化対策 58.7%	学校教育の充実 44.8%	医療対策 42.4%	雇用の安定と勤労者 の福祉 41.0%	防災対策 37.5%
	令和2(2020)年 (n=218)	子育て・少子化対策 52.3%	医療対策 46.8%	学校教育の充実 46.3%	雇用の安定と勤労者 の福祉 41.3%	防災対策 37.2%
40 〜 59 歳	令和6(2024)年 (n=382)	医療対策 49.2%	子育て・少子化対策/高齢者福祉対策 46.1%		学校教育の充実 40.3%	雇用の安定と勤労者 の福祉 40.1%
	令和5(2023)年 (n=329)	医療対策 55.0%	高齢者福祉対策 51.1%	雇用の安定と勤労者 の福祉 45.0%	子育て・少子化対策 38.6%	防犯対策 34.7%
	令和4(2022)年 (n=379)	医療対策 53.6%	高齢者福祉対策 50.1%	雇用の安定と勤労者 の福祉 46.2%	子育て・少子化対策 39.6%	学校教育の充実/ 防災対策 34.8%
	令和3(2021)年 (n=398)	医療対策 54.5%	高齢者福祉対策 48.7%	雇用の安定と勤労者 の福祉 42.2%	防災対策 38.7%	子育て・少子化対策 33.2%
	令和2(2020)年 (n=449)	医療対策 55.0%	高齢者福祉対策 49.7%	雇用の安定と勤労者 の福祉 46.3%	防災対策 43.4%	学校教育の充実 34.7%
60 〜 69 歳	令和6(2024)年 (n=227)	高齢者福祉対策 72.2%	医療対策 62.1%	防災対策 42.3%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 37.4%	子育て・少子化対策 36.6%
	令和5(2023)年 (n=221)	高齢者福祉対策 67.4%	医療対策 51.6%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 38.0%	防犯対策 37.6%	防災対策 35.7%
	令和4(2022)年 (n=228)	高齢者福祉対策 61.4%	医療対策 46.9%	防災対策 32.0%	雇用の安定と勤労者 の福祉 31.6%	子育て・少子化対策 30.7%
	令和3(2021)年 (n=247)	高齢者福祉対策 67.6%	医療対策 59.5%	防災対策 41.7%	雇用の安定と勤労者 の福祉 36.0%	防犯対策 30.8%
	令和2(2020)年 (n=271)	高齢者福祉対策 62.7%	医療対策 55.4%	防災対策 43.2%	雇用の安定と勤労者 の福祉 30.3%	防犯対策 26.9%
70 歳 以上	令和6(2024)年 (n=401)	高齢者福祉対策 73.8%	医療対策 49.9%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 35.9%	防犯対策 35.2%	防災対策 32.9%
	令和5(2023)年 (n=355)	高齢者福祉対策 73.8%	医療対策 47.6%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 41.4%	防犯対策 31.8%	防災対策 27.9%
	令和4(2022)年 (n=379)	高齢者福祉対策 67.5%	医療対策 44.1%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 37.2%	防災対策 33.0%	防犯対策 26.9%
	令和3(2021)年 (n=312)	高齢者福祉対策 67.9%	医療対策 51.0%	防災対策 37.8%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 30.8%	防犯対策 28.2%
	令和2(2020)年 (n=315)	高齢者福祉対策 67.9%	医療対策 54.3%	防災対策 34.6%	防犯対策 28.6%	食料の安定供給の確保 ・食の安全確保 26.0%

上位5項目について、全体及び4区分した年齢層別に過去4年の調査結果と比較すると、全体では、令和2(2020)年以降「高齢者福祉対策」と「医療対策」が同率も含め上位2位となっている。また、「子育て・少子化対策」は前回(令和5(2023)年)の調査結果に引き続き3位となっている。なお、前回(令和5(2023)年)は7位であった「防災対策」、6位であった「防犯対策」は、今回調査ではそれぞれ4位、5位となっている。

20～39歳では、「子育て・少子化対策」が令和2(2020)年以降1位となっている。令和2(2020)年以降、上位5項目に「雇用の安定と勤労者の福祉」が含まれていたが、今回調査では上位5項目から外れている。

40～59歳では、令和2(2020)年以降「医療対策」が1位、「高齢者福祉対策」が同率も含め2位となっている。「子育て・少子化対策」は令和3(2021)年は5位、令和4(2022)年、令和5(2023)年は4位、今回調査では2位となっている。

60～69歳では、令和2(2020)年以降、「高齢者福祉対策」が1位、「医療対策」が2位となっている。令和4(2022)年まで3位であった「防災対策」が前回(令和5(2023)年)は5位に下がったものの、今回調査では再び3位となっている。

70歳以上では、令和2(2020)年以降、「高齢者福祉対策」が1位、「医療対策」が2位となっている。また、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」が、令和4(2022)年以降3位となっている。